

科研(B)「高レベル放射性廃棄物(HLW)処理・処分施設の社会的受容性に関する研究」

第 5 回 TF 研究会

今後の研究計画について

第 4 回 TF における議論

(1) 2018 年秋の学会における企画セッション開催

報告 1：高レベル放射性廃棄物（HLW）の地層処分とリスク・コミュニケーション：

社会的受容性論からみた問題の社会構造：松岡俊二＋竹内真司＋井上弦＋勝田忠広

報告 2：技術的受容性：勝田正文＋師岡慎一＋片寄凌太＋橋長弘明

勝田正文・片寄凌太「HLW 処理に対する地層処分の妥当性に関して」（案 1）

勝田正文・片寄凌太「超長期間のデータの有効性に関して」（案 2）

師岡慎一・橋長弘明「国内調査事例に対する定性的なリスク評価」

報告 3：制度的受容性：黒川哲志＋吉田朗

黒川哲志・吉田朗：拒否条例制定事例からみる制度的受容性のあり方

報告 4：市場的受容性・地域的受容性：松本礼史＋李洸昊＋Choi Yunhee

(2) 論文発表・個別学会報告

李洸昊：原子力政策における社会的受容性のプロセス分析：時間軸と関連アクター
間の関係を中心に

李洸昊：核燃料サイクル関連施設の立地選定における地域的受容性のプロセス分析：
青森県六ヶ所村を事例に

吉田朗：最終処分法の制度的欠陥：決定プロセスに着目して

Choi Yunhee：Social acceptance of final spent nuclear fuel repository in Finland

(3) 出版企画：高レベル放射性廃棄物と社会的受容性

今回の提案

1. 2018 年秋の学会における企画セッション開催

報告 1：高レベル放射性廃棄物（HLW）の地層処分と社会的受容性

松岡俊二＋竹内真司＋井上弦＋勝田忠広＋Choi Yunhee

報告 2：地層処分の安全性評価と技術的受容性

勝田正文＋師岡慎一＋片寄凌太＋橋長弘明

報告 3：制度的受容性：最終処分法の再検討

黒川哲志＋吉田朗

報告 4：市場的受容性と地域的受容性：青森県六ヶ所村の日本原燃立地ケースから

松本礼史＋李洸昊

2. 論文発表・個別学会報告

李洸昊：原子力政策における社会的受容性のプロセス分析：時間軸と関連アクター間の関係を中心に

李洸昊：核燃料サイクル関連施設の立地選定における地域的受容性のプロセス分析：青森県六ヶ所村を事例に

吉田朗：最終処分法の制度的欠陥：決定プロセスに着目して

Choi Yunhee：Social acceptance of final spent nuclear fuel repository in Finland

3. 出版企画：高レベル放射性廃棄物と社会的受容性

4. 第7回原子力政策・福島復興シンポの開催について

日時：2018年3月7日（水）13:00～17:00

会場：早稲田大学19号館710教室（休憩室：711教室、控室：713会議室）

主催：早稲田大学レジリエンス研究所（早稲田大学バックエンド問題研究会）

共催：早稲田大学総合研究機構、アジア太平洋研究センター、環境総合研究センター（ふくしま広野未来創造リサーチセンター）

テーマ：東日本大震災・福島原発事故から7年：原子力バックエンド問題と福島復興を考える

報告・コメント：

研究会メンバー：松岡、師岡先生、勝田先生、黒川先生、松本先生、竹内真司先生、井上弦先生、勝田忠広先生

早稲田大学：友成真一（環境エネルギー研究科）、首藤重幸（法学大学院）？

外部：寿楽浩太（東京電機大）？

福島：

事務局：吉田（主）、李（副）、Yunhee（副）、片寄、橋長